

dynabook シリーズをお使いのかたへ

付属品がすべて揃っているか確認してください

- 本体(バッテリーパック内蔵モデル)
- ACアダプター
- 電源コード
- 安心してお使いいただくために
- スタートアップガイド
- dynabook シリーズをお使いのかたへ(本書)
- 保証書
- 「Office」パッケージ 1式 *1*2



- ワイヤレスマウス *3
- マウスレシーバー(ワイヤレスマウス内に収納) *3
- 乾電池(単3形) *3*4

- *1 このパッケージにはセットアップ/リカバリ時に必要なプロダクトキーが記載されていますので、大切に保管してください。
- *2 箱に貼られているラベルに「Office搭載」と印刷されている場合のみ、付属されます。
- *3 箱に貼られているラベルに「ワイヤレスマウス付属」と印刷されている場合のみ、付属されます。
- *4 付属の乾電池は動作確認用です。電池持続時間が短い場合があります。ご使用時は、新しいアルカリ乾電池(単3形)の使用を推奨します。

【製品仕様のご確認】

本製品の詳しい仕様については、dynabook.com (<https://dynabook.com/search/index.html>)でお使いの製品型番を入力し、情報をご覧ください。

製品型番は、保証書や本製品裏面などに記載されています。

【Windowsのセットアップに関するご注意】

- 『スタートアップガイド』の「4 Windowsセットアップ」の最後の手順の前に、[情報提供・サービスのご案内] 画面が表示された場合は、[メールアドレスのご利用目的] をクリックして内容を確認してください。

当社のサービス情報メールを希望する場合は、必要事項を入力し、[次へ] をクリックしてください。サービス情報メールを希望しない場合は、何も入力せずに [次へ] をクリックしてください。

- その次の画面で、当社のサービス情報メールと、「ウイルスバスター クラウド™」の利用開始の設定を行い、[次へ] をクリックすると、最後の手順にあるパソコンの設定が準備されます。

もくじ

はじめに 1

1章 パソコンを使うための準備 4

- 1 各部の名称 - 外観図 - 4
- 2 Windows セットアップが終わったら 8
- 3 Microsoft アカウントでサインインする 9
- 4 キーボードドックの取り付け 12
- 5 バッテリーについて 15
- 6 ワイヤレスマウスを使うには 17

2章 困ったときは 19

- 1 困ったときは - トラブルを解消するまでの流れ - 19
- 2 Q&A 集 20
- 3 パソコンを再セットアップするまでの流れ 25
- 4 パソコンをリセットする / 初期状態に戻す - リカバリー - 26

付録 35

- 1 ご使用にあたってのお願い 35
- 2 アプリケーションのお問い合わせ先 37
- 3 サービス&サポートのご案内 38

詳細は、『パソコンで見るマニュアル』で説明しています。

本書では、パソコンに用意されている機能の一部を簡単に説明しています。より詳しい説明や、本書で説明していない機能については『パソコンで見るマニュアル』を参照してください。『パソコンで見るマニュアル』は、次の手順で起動できます。



①【スタート】ボタン (■) をクリックする

②「は」のカテゴリ内の【パソコンで見るマニュアル】をクリックする

(表示例)

『パソコンで見るマニュアル』を見てみよう!!



* 画面に表示されるアプリケーションは、モデルや使用状況によって異なります。

はじめに








このたびは、本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本製品を安全に正しく使うために重要な事項が、付属の冊子『安心してお使いいただくために』に記載されています。必ずお読みになり、正しくお使いください。

本書や『安心してお使いいただくために』は、お読みになったあと、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

本書は、次の決まりに従って書かれています。

1 記号の意味

 危険	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。
 お願い	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。
 メモ	知っているると便利な内容を示します。
 役立つ操作集	知っているると役に立つ操作を示します。
 参照	参照先を示します。 <ul style="list-style-type: none">● 本書内への参照の場合…「 」● ほかのマニュアルやヘルプへの参照の場合…『 』

*1 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温・化学）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2 軽傷とは、治療に入院・長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

お子様がお使いになるときは、保護者のかたが各種説明書の内容をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

2 お願い

- 次のいずれか以外の、システム (OS)、アプリケーションをインストールした場合の動作保証はできません。
 - ・ 本体のハードディスクにインストールされている、システム (OS)、アプリケーション
 - ・ 付属のCD/DVDからインストールしたアプリケーション
 - ・ Microsoft Storeで公開されている、本製品向けに提供されたアプリケーション
- Windows 標準のシステムツール以外の方法で、パーティションを変更・削除・追加しないでください。ソフトウェアの領域を壊すおそれがあります。
- 次のシステム (OS)、アプリケーションは、本製品でのみ使用できます。
 - ・ 本体のハードディスクにインストールされている、システム (OS)、アプリケーション
 - ・ 付属のCD/DVDからインストールしたアプリケーション
- 購入時に定められた条件以外で、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。取り扱いには注意してください。
- 本製品の画像データは、本製品上で壁紙に使用する以外の用途を禁じます。
- お使いの環境によっては、スムーズに再生できない動画があります。
- パスワードを設定した場合は、忘れたときのために必ずパスワードを控えておいてください。パスワードを忘れてしまって、パスワードを解除できなくなった場合は、使用している機種 (型番) を確認後、次のサポート窓口に連絡してください。
 - ・ Microsoft アカウントのパスワードやPINを忘れたとき
： dynabook あんしんサポート 使いかた相談窓口
 - ・ その他のパスワードを忘れたとき : dynabook あんしんサポート 修理相談窓口「その他のパスワード」の場合は、有料にてパスワードを解除します。その際、パスワードの種類によっては、お客様のデータが失われる場合があります。また、身分証明書 (お客様自身を確認できる物) の提示が必要となります。
- 本製品はセキュリティ対策のためのパスワードの設定や、無線LANの暗号化設定などの機能を備えていますが、完全なセキュリティ保護を保証するものではありません。セキュリティの問題の発生や、生じた損害に関し、当社はいっさいの責任を負いません。
- 「ウイルスバスター クラウド™」を使用している場合、パターンファイルなどは、新種のウイルスやワーム、スパイウェア、クラッキングなどからコンピューターを保護するためにも、常に最新の状態で使用する必要があります。本製品に用意されている「ウイルスバスター クラウド™」は、インターネットに接続していると自動的に最新の状態に更新されますが、90日間の使用制限があります。90日を経過するとウイルスチェック機能を含めて、すべての機能がご使用できなくなります。ウイルスチェックがまったく行われない状態となりますので、必ず期限切れ前に有料の正規サービスへ登録するか、ほかのウイルスチェック/セキュリティ対策ソフトを導入してください。
- ご使用の際は必ず各種説明書と、Windowsのセットアップ時に表示されるライセンス条項およびエンドユーザー使用許諾契約書をお読みください。
- アプリケーション起動時に使用許諾書が表示された場合は、内容を確認し、同意してください。使用許諾書に同意しないと、アプリケーションを使用することはできません。一部のアプリケーションでは、一度使用許諾書に同意すると、以降起動時に使用許諾書が表示されなくなります。リカバリーを行った場合には再び使用許諾書が表示されます。
- 保証書は、記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

「COCORO MEMBERS」へのご登録（お客様登録）をあらかじめ行っていただくようお願いしております。

参照▶ お客様登録について『パソコンで見るマニュアル 準備編』

その他の事項については、次の説明書を確認してください。

参照▶ 『パソコンで見るマニュアル 準備編 本書をお読みにする前に』

1

各部の名称 ー外観図ー

1章

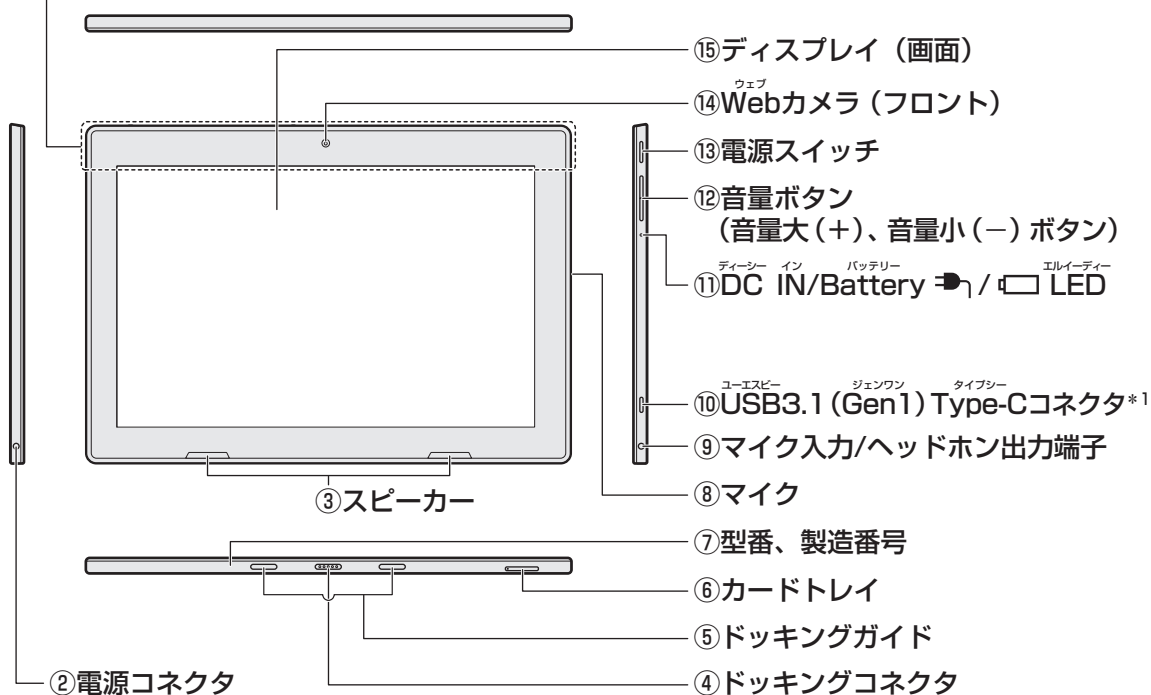
お願い 外観図について

- 本製品に表示されているコネクタ/LED/スイッチのマーク（アイコン）、およびキーボード上のマーク（アイコン）は最大構成（モデルによっては選択できない構成があります）を想定しています。ご購入いただいたモデルによっては、機能のないものがあります。
- 本製品には磁石が内蔵されています。

参照▶ [「磁石の内蔵について（7ページ）」](#)

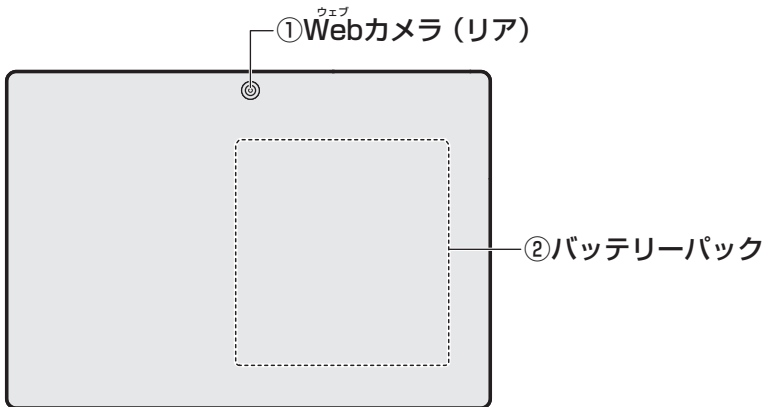
1 タブレット前面図

①この部分に無線通信用のアンテナが内蔵されています。



* 1 以降、本書では「USB Type-C™ コネクタ」と呼びます。

2 タブレット背面図



⚠ 危険

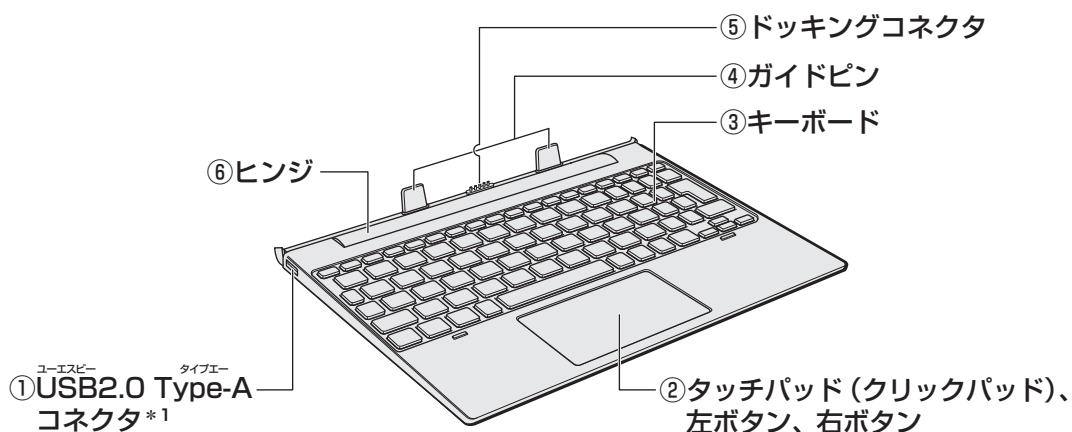
- 本製品に内蔵されているバッテリーパックを使用するお客様ご自身でのバッテリーパックの取りはずしや交換はできません。寿命などで交換する場合はお問い合わせください。バッテリーパックの交換は、保証期間内でも有料になります。

参照 お問い合わせ先 [「サービス&サポートのご案内 \(38ページ\)」](#)

お願い

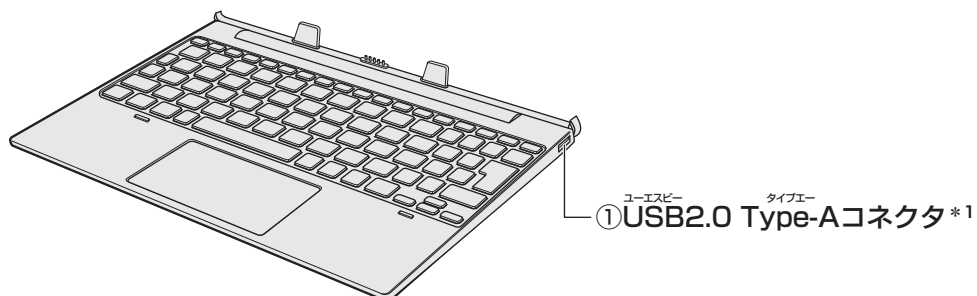
- 本製品のメモリについて
 - メモリの交換・増設はできません。

3 キーボードドック前面図（左側）



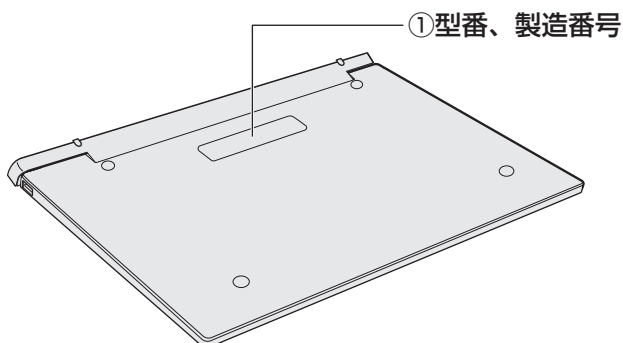
* 1 以降、本書では「USB コネクタ」と呼びます。

4 キーボードドック前面図（右側）



* 1 以降、本書では「USB コネクタ」と呼びます。

5 キーボードドック背面図



6 磁石の内蔵について

次の図の枠で囲った部分には、磁石が内蔵されています。

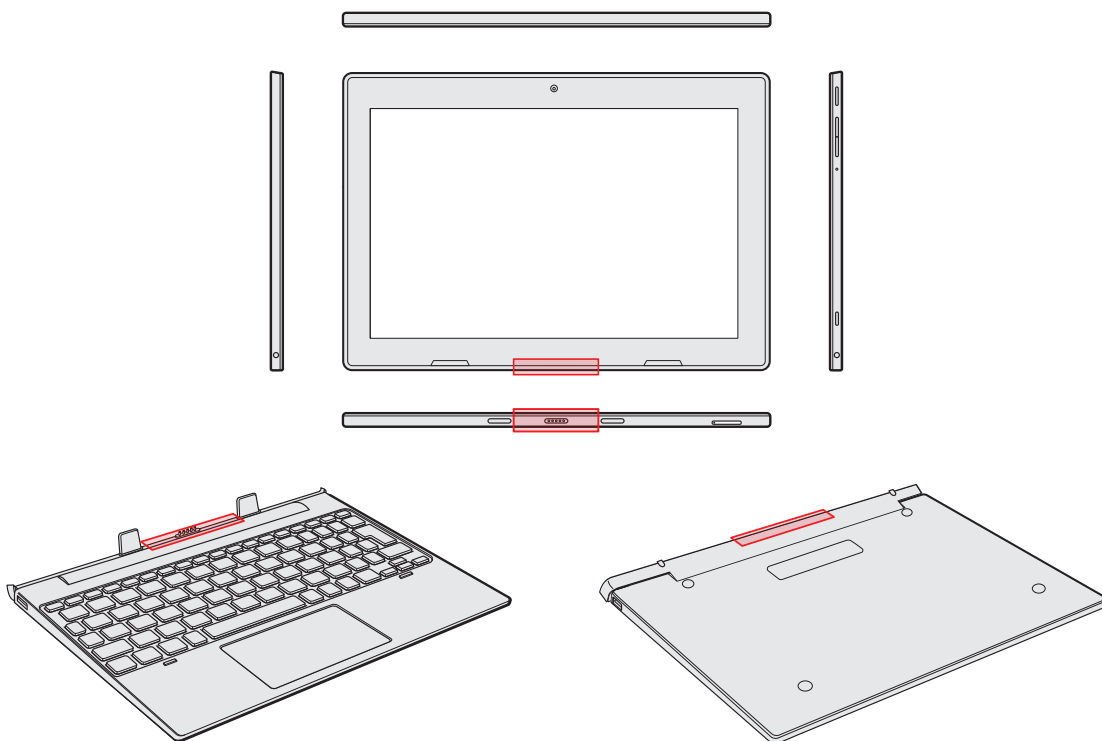
ディスプレイ（タブレット部分）を閉じた状態、裏返した状態でも磁気の影響はあります。

警告

- 心臓ペースメーカーを装着しているかたは、本製品の磁石を近づけない
磁気によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

お願い 磁石について

- データを壊す可能性がありますので、磁気カードなどの記憶媒体を本製品の磁石に近づけないようにしてください。



『スタートアップガイド』の手順に従ってWindowsセットアップが終了したら、次の準備を行ってください。

1 ウイルスチェック／セキュリティ対策を行う

安全にパソコンを使用するために、ウイルスチェック／セキュリティ対策ソフトの利用を強くおすすめします。

参照▶ 『パソコンで見るマニュアル 準備編』

2 リカバリーメディアを作る

パソコンの調子が悪くなったときに初期状態に戻すためのリカバリーメディアを作成します。

参照▶ 『パソコンで見るマニュアル 準備編』または『パソコンで見るマニュアル 困ったときは編』
(ご購入のモデルにより異なります。)

3 インターネットに接続する

インターネットには、無線LANで接続します。

参照▶ 『パソコンで見るマニュアル 準備編』

4 Microsoftアカウントでサインインする

Microsoftアカウントでパソコンにサインインできるように設定します。Microsoftアカウントでサインインすると、Windowsの機能をさらに活用できるようになります。

参照▶ [\[Microsoftアカウントでサインインする \(9ページ\)\]](#)

* 本製品をタブレット状態で使用する場合は、「クリック」を「タップ」に読み替えてください。

3

Microsoftアカウントでサインインする

1章

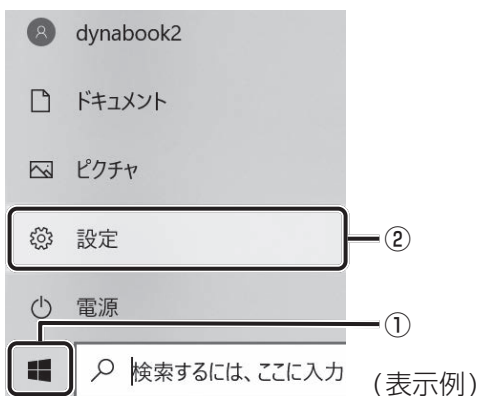
パソコンを使うための準備

Microsoftアカウントでパソコンにサインインできるように設定します。Microsoftアカウントでサインインすると、Windowsの機能をさらに活用できるようになります。

たとえば、

- Office製品に一括でサインインできるようになります（Office搭載モデルのみ）。
- 「OneDrive」を使用して、どのパソコンからでもデータを共有できるようになります。

1 [スタート] ボタン () をクリックし①、[設定] をクリックする②



[設定] 画面が表示されます。

2 [アカウント] → [ユーザーの情報] をクリックする

3 [Microsoftアカウントでのサインインに切り替える] をクリックする

[Microsoft] の画面が表示されます。

4 Microsoft アカウントを新規に作成する場合は、[アカウントをお持ちでない場合、作成できます] の [作成] をクリックする

■ 既存の Microsoft アカウントを利用する場合

アカウントを入力して [次へ] をクリックし、パスワードを入力してサインインします。手順 **10** に進みます。



(表示例)

5 メールアドレスを入力し、[次へ] をクリックする

ここで入力したメールアドレスに Microsoft から、本人であることを確認するメールが届く場合があります。

6 Microsoft アカウントのパスワード (大文字・小文字・数字・記号のうち2種類以上を含め、8文字以上) を作成して [次へ] をクリックする

Microsoft からのサービス情報メールを受信するかどうかのチェックボックスが表示されている場合は、必要に応じて設定してください。

7 名前を入力して [次へ] をクリックする

ここで入力した名前が Windows 上で使用されます。

8 国/地域 ([日本]) を選択し、生年月日を選択して、[次へ] をクリックする

9 コードを入力する画面が表示された場合は、受信したコードを入力して [次へ] をクリックする

- Microsoft から届いたメールに記載されているセキュリティコードを入力してください。
- Microsoft からのサービス情報メールを受信するかどうかのチェックボックスが表示されている場合は、必要に応じて設定してください。

10 現在のWindowsパスワードを入力する画面が表示された場合は、パスワード欄に何も入力せずに、[次へ] をクリックする

11 PINを作成する画面が表示された場合は、[次へ] をクリックする
PINとは、パスワードの代わりに使用できる暗証番号のようなものです。

12 [新しいPIN] と [PINの確認] に、同じPIN（4文字以上の数字）を入力し、[OK] をクリックする
[ユーザーの情報] 画面に戻り、Microsoftアカウントに切り替わります。
今後Windowsにサインインするときは、MicrosoftアカウントのPINまたはパスワードを入力してください。

お願い

- MicrosoftアカウントのPINとパスワードを忘れないように控えてください。

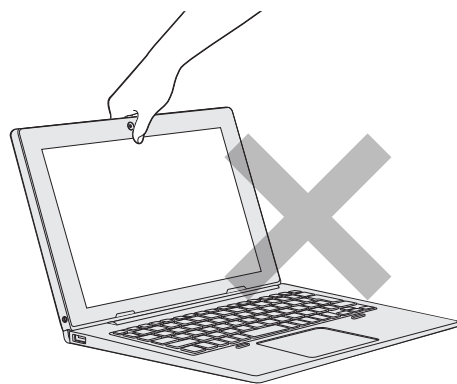
4 キーボードドックの取り付け

1章

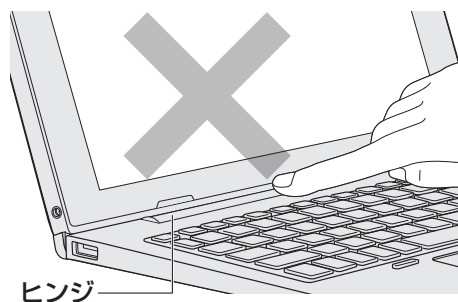
パソコンを使うための準備

⚠ 注意

- 本製品の表面や底面に長時間触れない
機器の表面や底面は熱くなります。
低温やけどを避けるため、長時間ひざの上など直接肌に触れた状態で使用しないでください。
- タブレットを接続していない状態で、キーボードドックのヒンジを操作しない
ヒンジが破損するおそれがあります。
- タブレットをキーボードドックに接続するときに指をはさまないようにする
けがをするおそれがあります。
- タブレットをキーボードドックに接続するときは、タブレットからケーブル類を抜く
本体やACアダプター、ケーブル、コネクタ類を傷つけるおそれがあります。
- キーボードドックを接続した状態でタブレットだけを持って持ち上げない
キーボードドックがはずれて、けがや破損、故障のおそれがあります。



- キーボードドックを接続した状態でディスプレイ（タブレット部分）を閉じる場合は、指や物をはさまないようにする
けがや破損、故障が発生するおそれがあります。
- ヒンジ部分に指を入れた状態でディスプレイ（タブレット部分）を閉じない
ヒンジ部分に指をはさんで、けがや故障のおそれがあります。



- キーボードドックを接続した状態で画面をタッチするときは、強く押さない
画面を強くタッチすると、本製品が倒れるおそれがあり、けがや故障の原因となります。
- キーボードドックのコネクタ部分に触れない
けがや破損のおそれがあります。
- 本製品を持って振らない
ディスプレイ（タブレット部分）が手前に閉じたり、指をはさんでけがをするおそれがあります。

お願い 接続する前に

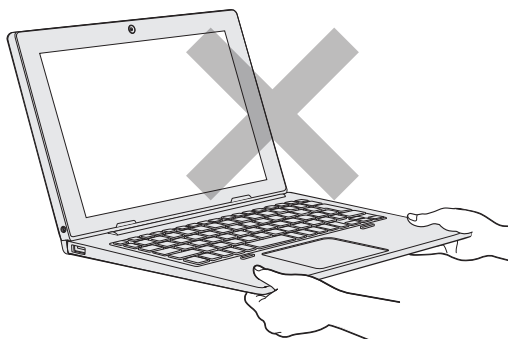
- タブレットをキーボードドックから取りはずしたあと、再接続したい場合は、5秒以上間隔をあけてから行ってください。

お願い ディスプレイ（タブレット部分）を開くときは

- ディスプレイ（タブレット部分）を開き過ぎるとヒンジに力がかかり、破損や故障の原因となります。ヒンジに無理な力が加わらないよう開閉角度に注意してご使用ください。

お願い ご使用にあたってのお願い

- USB コネクタに接続すると本製品が傾くようなUSB対応機器の場合は注意して使用してください。本製品のUSBコネクタに力が加わり破損するおそれがあります。
- 持ち運ぶときはキーボードドックが確実に装着していることを確認してください。
- ディスプレイ（タブレット部分）はゆっくり閉じてください。強く閉じると、ディスプレイの画面に傷がついたり、液晶パネルが故障するおそれがあります。
- 本製品を持つときは、図のようにキーボードドック部分を持たないでください。本製品が破損するおそれがあります。移動するときはディスプレイを閉じて持ってください。



- キーボードの上に、ペンなどものを置いたままディスプレイ（タブレット部分）を閉じないでください。

1 タブレットにキーボードドックを取り付ける

1章

パソコンを使うための準備

お願い 取り付ける前に

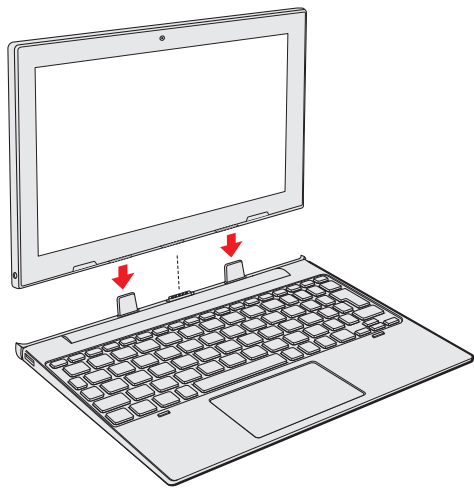
- 次の状態で、タブレットにキーボードドックを取り付けしないでください。
本製品が正常に動作しない場合があります。
 - ・ Windowsの起動中（デスクトップ画面、またはスタートメニューが表示されるまでの間）
デスクトップ画面、またはスタートメニューが表示されたことを確認してから、取り付けてください。
 - ・ Windowsのシャットダウン中
 - ・ スリープへの移行中
 - ・ 休止状態への移行中

1 タブレットからACアダプター、周辺機器、ケーブル類を取りはずす

2 データを保存し、使用しているアプリケーションを終了して、タブレットの電源を切る

3 タブレットのドッキングガイドをキーボードドックのガイドピンに合わせてゆっくり矢印の方向に差し込む

テーブルなど、キーボードドックが置いてある面から、90°の角度でタブレットを接続してください。



メモ

- タブレットを逆向き（ディスプレイが外側を向いている状態）にして、キーボードドックに取り付けると、キーボードドックの機能は無効になります。

5 バッテリーについて

本製品には、バッテリーパックが内蔵されています。

本製品を初めて使用するときは、電源コードとACアダプターを接続してバッテリーパックを充電してください。

『安心してお使いいただくために』に、バッテリーパックを使用するときの重要事項が記述されています。バッテリー駆動で使う場合は、あらかじめその記述をよく読み、必ず指示を守ってください。

⚠ 危険

- 本製品に内蔵されているバッテリーパックを使用する
お客様ご自身でのバッテリーパックの取りはずしや交換はできません。
寿命などで交換する場合はお問い合わせください。
バッテリーパックの交換は、保証期間内でも有料になります。

参照 ▶ お問い合わせ先 [「サービス&サポートのご案内 \(38ページ\)」](#)

お願い

バッテリーを使用するにあたって



- あらかじめ、次の説明を確認してください。

参照 ▶ [「バッテリーの使用/充電について \(35ページ\)」](#)


1 バッテリー充電量を確認する

バッテリー駆動で使う場合、バッテリーの充電量が減って作業を中断したりしないよう、バッテリーの充電量を確認しておく必要があります。

1 バッテリーの状態を DC IN/Battery LED で確認する

電源コードと AC アダプターを接続している場合、DC IN/Battery  /  LED が点灯します。



DC IN/Battery  /  LED は次の状態を示しています。

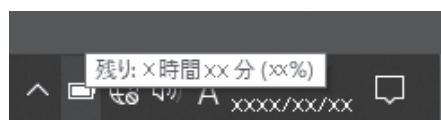
	状態	パソコン本体の状態
DC IN/ Battery  LED	白色の点灯	充電完了
	白色の点滅	充電中
	消灯	・電源コードと AC アダプターを接続していない 電源コードと AC アダプターを接続していても消灯している場合は、バッテリー異常の可能性が あります。 dynabook あんしんサポート 使いかた相談窓口 に連絡してください。

メモ

- モデルによっては、[ECO Charge Mode] を「Enabled」に設定した状態で規定値以上充電されると、バッテリーへの充電は一時的に停止されます。

2 通知領域の [バッテリー] アイコンで確認する

通知領域の [バッテリー] アイコン (、) の上にポインターを置くと、バッテリー充電量が表示されます。



(表示例)

* ワイヤレスマウス付属モデルのみ

モデルによって、ワイヤレスマウスが付属しています。

警告

- 心臓ペースメーカーを装着しているかたは、心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す
電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- 電子機器の使用が制限されている場所では、ワイヤレスマウスから乾電池を取りはずす
航空機や電子機器の使用が制限されている場所（病院など）に持ち込む場合は、ワイヤレスマウスから乾電池を取りはずしてください。ほかの機器に影響を与えることがあります。

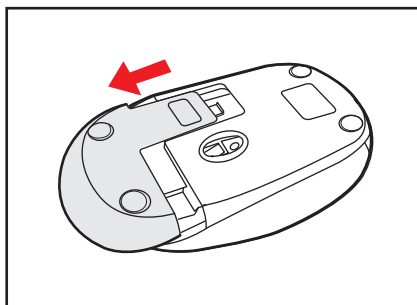
注意

- マウス底面のレーザー式センサー孔を直接のぞき込まない
目を痛めるおそれがあります。

1 ワイヤレスマウスの準備

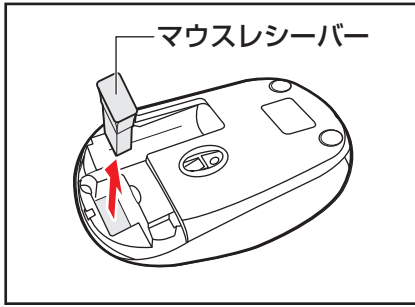
はじめてワイヤレスマウスを使うときは、マウスレシーバーを取り出してから、乾電池を取り付けてください。

1 ワイヤレスマウスの電池カバーを矢印の方向にスライドして開ける



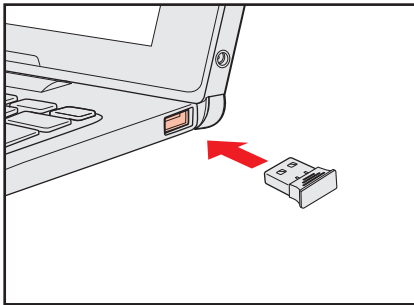
2 マウスレシーバーを取り出す

ワイヤレスマウスからマウスレシーバーを取り出します。



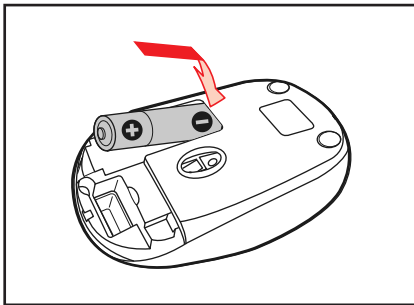
* マウスによって、マウスレシーバーの向きがイラストと異なる場合があります。

3 マウスレシーバーをパソコン本体のUSBコネクタに差し込む

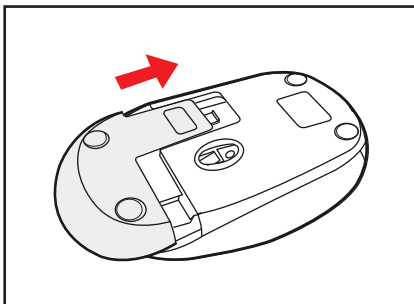


(接続例)

4 ワイヤレスマウスに乾電池をセットする



5 電池カバーを閉める




参照 ワイヤレスマウスの詳細について『パソコンで見るマニュアル 準備編』

STEP1 本書の「Q&A集」から探す

本書の「Q&A集」に同じトラブルのQ&Aがないか、確認してみてください。

STEP2 『パソコンで見るマニュアル 困ったときは編』から探す



『パソコンで見るマニュアル 困ったときは編』でも、さまざまなQ&Aについて説明しています。

- ① [スタート] ボタン () をクリック → ② [パソコンで見るマニュアル] をクリック →
- ③ [困ったときは編] をクリックしてください。

[このファイルを開く方法を選んでください。] 画面が表示された場合は、[Microsoft Edge] を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。

STEP3 「困ったときは編」以外から探す



● 『パソコンで見るマニュアル』を検索してみる

- ① [スタート] ボタン () をクリックする
- ② [パソコンで見るマニュアル] をクリックする
- ③ 各編をクリックする
- ④ 右上の [設定など] () をクリックし、[ページ内の検索] を選択する
- ⑤ 検索ボックスにキーワードを入力して検索する

● 「おたすけナビ」で探してみる

* 「おたすけナビ」搭載モデルのみ

「おたすけナビ」を使うと、本製品に用意されているアプリケーションの中から、目的にあったアプリケーションを探し出すことができます。

- ① [スタート] ボタン () をクリック → ② [おたすけナビ] をクリックしてください。
- ヘルプを起動するには、[おたすけナビ] 画面で  をクリックします。

STEP4 サポートのサイトで調べる * インターネットに接続している場合● 当社ホームページ「dynabook.com」(<https://dynabook.com/>)

「dynabook.com」では、お問い合わせの多い質問や最新のQ&Aが掲載されています。

STEP5 それでもトラブルが解決しない場合は問い合わせる

● パソコン本体のトラブルの場合

dynabook あんしんサポートにご連絡ください。

● OSやアプリケーションのトラブルの場合

OSや各アプリケーションのサポート窓口にお問い合わせください。

参照 ▶ お問い合わせ先『パソコンで見るマニュアル お問い合わせ先編』

● 周辺機器のトラブルの場合

参照 ▶ 周辺機器のお問い合わせ先『周辺機器に付属している説明書』

ここに掲載しているQ&A集のほかに、『パソコンで見るマニュアル 困ったときは編』にもQ&A集があります。目的の項目が見つからないときは、あわせて参照してください。

1 電源

Q 電源スイッチを押して指をはなしても、電源が入らない

A 電源スイッチを押す時間が短いと電源が入らないことがあります。
確実に電源スイッチを押してください。

Q 電源が入るが、すぐに切れてしまう
電源が入らない

A バッテリーの充電量が少ない可能性があります。
本製品用の電源コードとACアダプターを接続し、充電してください。
(他製品用の電源コードとACアダプターは使用できません)

参照▶ [「バッテリーについて \(15ページ\)」](#)

A パソコン内部の温度が一定以上に達すると保護機能が働き、システムが自動的に停止します。

パソコン本体が熱くなっている場合は、涼しい場所に移動するなどして、パソコンの内部温度が下がるまで待ってください。

A パソコン本体からいったん、電源コードとACアダプターを取りはずしてください。

- ① 電源コードとACアダプターを取りはずす
パソコンに接続している周辺機器も取りはずしてください。
- ② そのままの状態、しばらく放置する
- ③ 電源コードとACアダプターを取り付けて、電源プラグをコンセントに差し込む
- ④ 電源スイッチを押し、指をはなす
確実に電源スイッチを押してください。
- ⑤ それでも電源が入らない場合は、電源スイッチをさらに1回押す
- ⑥ 10秒程度待って、なにも反応しない場合は、さらに1回電源スイッチを押す
- ⑦ それでも電源が入らない場合は、電源スイッチを18秒ほど長押しして、指をはなす
- ⑧ 再度電源スイッチを押す

手順④～⑧の操作を行うと、内蔵時計がリセットされる場合があります。日付と時刻を設定し直してください。

以上の手順でも解決できない場合は、dynabook あんしんサポート 修理相談窓口にご連絡してください。

参照▶ 電源コードとACアダプターの接続『スタートアップガイド』

Q 電源を入れたが、システムが起動しない

A 起動ドライブをハードディスク以外に設定した場合に、システムの入っていない記録メディアがセットされている可能性があります。

次の手順で操作してください。

- ① システムが入っている記録メディアをセットする
- ② 電源スイッチを5秒以上押し、電源を切る
- ③ 電源スイッチを押し、すぐに[F12]キーを数回押す
パスワードの画面が表示されたら、パスワードを入力して[ENTER]キーを押してください。
- ④ 表示されたメニューから起動したいドライブ（通常はハードディスクを示す項目）を[↑]
[↓]キーで選択し、[ENTER]キーを押す

Q 使用中に前触れもなく、突然電源が切れることがある

A バッテリー駆動で使用している場合、バッテリーの充電量がなくなった可能性があります。

本製品用の電源コードとACアダプターを接続し、充電してください。
(他製品用の電源コードとACアダプターは使用できません)

参照 [「バッテリーについて \(15ページ\)」](#)

Q しばらく操作しないと、電源が切れる

A 省電力機能が働いた可能性があります。

しばらくタッチパッド、マウス、キーボードなどを操作しないと、画面に表示される内容が見えなくなる場合があります。これは省電力機能が動作したためで、故障ではありません。実際には電源が入っていますので、電源スイッチを押さないでください。

[SHIFT]キーを押すか、タッチパッド、マウスなどを操作すると表示が復帰します。

2 画面／表示**Q** 青い画面（ブルースクリーン）が表示され、操作できなくなった

A 電源スイッチを5秒以上押し、Windowsを強制終了してください。

システムが操作できなくなったとき以外は行わないでください。強制終了を行うと、スリープ／休止状態は無効になります。また、保存されていないデータは消失します。
強制終了したあと、電源を入れ直してください。

A 以上の手順でも解決できない場合は、[「Q 再起動や電源を入れ直しても、トラブルが解消しない \(22ページ\)」](#)を確認してください。

Q しばらく放置したら、画面が真っ暗になった

A 省電力機能が働いた可能性があります。

しばらくタッチパッド、マウス、キーボードなどを操作しないと、画面に表示される内容が見えなくなる場合があります。これは省電力機能が動作したためで、故障ではありません。実際には電源が入っていますので、電源スイッチを押さないでください。

[SHIFT]キーを押すか、タッチパッド、マウスなどを操作すると表示が復帰します。

3 システム／ハードディスク

Q パソコンが応答しなくなった

A アプリケーションを終了できない場合や、アプリケーションを終了してもトラブルが解消しない場合は、パソコンを再起動するか、完全にシャットダウンしてください。

参照 ▶ 再起動、完全にシャットダウンする

『パソコンで見るマニュアル 困ったときは編 1章 パソコンの動作がおかしいときは』

タッチ패드やマウスなどで操作できない場合は、次の手順でキーボードを操作して再起動してください。


- ① **CTRL** + **ALT** + **DEL** キーを押す
- ② **TAB** キーを数回押して画面右下の「電源」() を選択し、**ENTER** キーを押す
- ③ 表示されたメニューから、**↑** **↓** キーを押して「再起動」を選択し、**ENTER** キーを押す
パソコンが再起動します。

A Windows 起動時に問題が起きた場合や、パソコンを再起動したり、完全にシャットダウンできない場合は、電源スイッチを5秒以上押してWindowsを強制終了してください。

システムが操作できなくなったとき以外は行わないでください。強制終了を行うと、スリープ／休止状態は無効になります。また、保存されていないデータは消失します。

強制終了したあと、電源を入れ直してください。

A システムが処理中の可能性があります。

システム処理中は、操作を受け付けられない場合があります。操作によっては、システム処理中はポインターが輪の形 () になっています。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。

Q 再起動や電源を入れ直しても、トラブルが解消しない

A アプリケーションをインストールしてから、この問題が発生するようになった場合は、インストールしたアプリケーションがWindowsの動作に影響している可能性があります。

アプリケーションをアンインストールしてください。

参照 ▶ アンインストール

『パソコンで見るマニュアル アプリの活用編 4章 アプリケーションを追加／削除する』

A 周辺機器を接続してから、この問題が発生するようになった場合は、接続した周辺機器がWindowsの動作に影響している可能性があります。

周辺機器を取りはずしてください。周辺機器によっては、周辺機器に付属のドライバーやアプリケーションをパソコンにインストールしている場合があります。これらのドライバーやアプリケーションもアンインストールしてください。

参照 ▶ 周辺機器の取り扱いについて『周辺機器に付属している説明書』

4 タッチパネル

Q 電源を入れたあと、タッチパネルが反応しない

A タッチパネルに触れたまま電源を入れると、タッチパネルが一時的に反応しない場合があります。

タッチパネルに触れないで、しばらく待ってからお使いください。

5 メッセージ

Q 「システムの日付または時刻が無効です」と表示された

A 日付と時刻を設定してください。

Windows Updateやアプリケーションのセットアップを行う場合は、正しい日付と時刻を設定してから行ってください。

参照▶ 日付と時刻の設定について『パソコンで見るマニュアル 困ったときは編 2章 Q&A 集』

Q 次のようなメッセージが表示された

- 「Insert system disk in drive.Press any key when ready」
- 「No bootable device - Please restart system」

A システム（OS）が破損、またはハードディスクの内容が消去された可能性があります。

dynabook あんしんサポート 修理相談窓口にご相談してください。

参照▶ 修理のお問い合わせについて『[サービス&サポートのご案内 \(38ページ\)](#)』

Q その他のメッセージが表示された

A 『使用しているシステムやアプリケーションに付属している説明書』を参照してください。

6 その他

Q パソコンを初期状態に戻せなくなったときは

A システムを復元するためのデータが破損、または誤って消去されている可能性があります。

また、市販のソフトウェアを使用してパーティションの構成を変更すると、パソコンを初期状態に戻せなくなることがあります。

dynabook あんしんサポート 修理相談窓口にご相談してください。

参照▶ 修理のお問い合わせについて「[サービス&サポートのご案内 \(38ページ\)](#)」

Q 操作できない原因がどうしてもわからない

A 「トラブルを解消するまでの流れ」を確認してください。

本書の「トラブルを解消するまでの流れ」では、トラブルを解決するための対処手順を説明しています。ご確認ください。

参照▶ 「[困ったときは \(19ページ\)](#)」のSTEP2以降

A パソコン本体のトラブルの場合は、dynabook あんしんサポートに連絡してください。

A OSやアプリケーションのトラブルの場合は、各アプリケーションのサポート窓口にお問い合わせください。

参照▶ OSやアプリケーションのお問い合わせ先『パソコンで見るマニュアル お問い合わせ先編』

A 周辺機器のトラブルの場合は、各周辺機器のサポート窓口にお問い合わせください。

参照▶ 周辺機器のお問い合わせ先『周辺機器に付属している説明書』

パソコンの動作がおかしいと感じたときは、次の方法を実行してください。

■ ウイルスチェック／セキュリティ対策ソフトでチェックを実行する

ウイルスが検出されたら、ウイルスチェック／セキュリティ対策ソフトで駆除できます。チェックを実行する際、パターンファイルは、最新のものに更新しておいてください。

* パターンファイルで対応していないウイルスは、駆除できない場合があります。

参照 ウイルスチェック／セキュリティ対策ソフト

『パソコンで見るマニュアル 準備編 1章 **3** ウイルスチェック／セキュリティ対策を行う』

■ 周辺機器をすべて取りはずし、再度確認する

購入後に追加で増設した機器が原因の可能性があるので、それらを取りはずしてから再起動してください。また、電源関連のトラブルの場合は、パソコンの電源を切り、電源コードとACアダプターをいったん取りはずし、再度取り付けてから起動し直してください。

参照 周辺機器の取りはずし『パソコンで見るマニュアル 機器の取り扱い編 1章 パソコンの準備』

『パソコンで見るマニュアル 機器の取り扱い編 2章 各部の取り扱い』

■ ほかのトラブル解消方法を探す

『パソコンで見るマニュアル 困ったときは編』を参照してください。いろいろな解消方法を紹介しています。

■ システムの復元で以前の状態に復元する

「システムの復元」は、パソコンに問題が発生したときに、個人用のデータを失わずにパソコンを以前の状態に復元するための機能です。

参照 「トラブルシューティング」について

『パソコンで見るマニュアル 困ったときは編 1章 パソコンの動作がおかしいときは』

メモ

- 購入時にプレインストールされていたアプリケーションやドライバーを誤って削除してしまった場合は、アプリケーションやドライバーの再インストールを行うことをおすすめします。

参照 アプリケーションを追加／削除する『パソコンで見るマニュアル アプリの活用編』

それでも改善しない場合

パソコンをリセットする／初期状態に戻す

大切なデータはあらかじめバックアップをとってから、パソコンをリセット、または初期状態に戻してください。

参照 『パソコンをリセットする／初期状態に戻す (26ページ)』

参照 リカバリーチェックシート『パソコンで見るマニュアル 困ったときは編』

パソコンをリセット／初期状態に戻す（リカバリー）と、購入後にインストールしたアプリケーションや現在の設定などは削除されます。

次のような場合で、どうしても改善する方法がないときに、パソコンをリセット、または初期状態に戻してください。

- パソコンの動作が非常に遅くなった
- 周辺機器が使えなくなった
- ハードディスクにあるシステムファイルを削除してしまった
- コンピューターウイルスやスパイウェアなどに感染し、駆除できない*¹
- パソコンの調子がおかしく、いろいろ試したが解消できない
- dynabook あんしんサポートに相談した結果、「リカバリーが必要」と診断された

*¹ ウイルスチェック／セキュリティ対策ソフトが正常に起動できない場合など、状態によってはウイルスチェックができない場合があります。

この操作を始めると、途中で中止したり、パソコンの電源を切ることができません。時間がかかりますので、時間の余裕をもって行ってください。

お願い

- 市販のソフトウェアを使用してパーティションの構成を変更すると、リカバリーができなくなることがあります。
- ユーザー名がリカバリー後と異なる場合、バックアップをとったデータが復元できない場合があります。リカバリーする前にユーザー名を控えてください。
- この操作は、ユーザー権限にかかわらず、誰でも実行できます。誤ってほかの人に操作されないよう、スーパーバイザーパスワードやユーザーパスワードを設定しておくことをおすすめします。

参照

スーパーバイザーパスワードやユーザーパスワード

『パソコンで見るマニュアル 基本操作／セキュリティ編 4章 セキュリティ』

1 リカバリー方法について

リカバリー方法には、次の種類があります。

- 個人用ファイルを保持してリセットする方法
- 初期状態に戻す方法
 - ・ハードディスクから行う方法
 - ・あらかじめ作成しておいたリカバリーメディアから行う方法

通常は、個人用ファイルを保持してリセットしてください。
それでもトラブルが解消しない場合は、初期状態に戻してください。

1 個人用ファイルを保持してリセットする方法

個人用ファイルを保持したまま、パソコンをリセットします。

■ 消去される内容

個人用ファイルを保持してリセットすると、次のものが消去されます。

- 本製品を購入後にインストールしたアプリケーション（「Microsoft Store」からインストールしたアプリケーションを含む）
たとえば、プレインストールされていないプリンタードライバーなど
- アプリケーションの設定
- 本製品向けに用意された更新モジュール

■ 消去されない内容

- [ドキュメント]、[ピクチャ]、デスクトップ上のデータなど
- 本製品にプレインストールされているアプリケーション
- ユーザーアカウント
- インターネットや無線LAN／モバイルネットワークの接続設定
- デスクトップの設定（テーマや壁紙）
- [設定] の個人用設定
- Windows Updateによる更新モジュール

2 初期状態に戻す方法

お客様が作成したデータや、購入後にインストールしたアプリケーション、現在の設定などをすべて削除し、初期状態に戻します。

ハードディスク内に保存されているデータ（文書ファイル、画像・映像ファイル、メールやアプリケーションなど）はすべて消去され、設定した内容（インターネットやメールの設定、Microsoft アカウントのパスワードやPIN など）も、初期状態に戻ります。

通常はハードディスクからリカバリーをしてください。

リカバリーメディアからのリカバリーは、ハードディスクからリカバリーができなかった場合などに行うことをおすすめします。

リカバリーメディアは、あらかじめ作成しておく必要があります。

2 パソコンをリカバリーする流れ

リカバリーをする場合は、次のような流れで作業を行ってください。

リセット／初期状態に戻す前に、準備する

バックアップをとったり、
各種設定を確認する など **参照** [「パソコンをリカバリーする前に準備すること \(29ページ\)」](#)

パソコンをリセットする／初期状態に戻す

リセットする／
初期状態に戻す **参照** [「個人用ファイルを保持してリセットする方法 \(31ページ\)」](#)
[「ハードディスクから初期状態に戻す方法 \(32ページ\)」](#)
[「リカバリーメディアから初期状態に戻す方法 \(33ページ\)」](#)

リセット／初期状態に戻したあと、必要に応じて行う

周辺機器の接続

参照 [「パソコンで見るマニュアル 機器の取り扱い編 1章」](#)
参照 [「パソコンで見るマニュアル 機器の取り扱い編 2章」](#)
参照 [「各機器に付属している説明書」](#)

ウイルスチェック／セキュリティ
対策ソフトの利用の開始

参照 [「パソコンで見るマニュアル 準備編 1章」](#)

インターネットの設定

参照 [「パソコンで見るマニュアル 準備編 1章」](#)

ウイルスチェック／セキュリティ
対策ソフトのパターンファイルの更新

参照 [「パソコンで見るマニュアル 準備編 1章」](#)
参照 [ウイルスチェック／セキュリティ対策ソフトのヘルプ](#)

Windows Update

参照 [「パソコンで見るマニュアル 準備編 1章」](#)

メールの設定

参照 [「パソコンで見るマニュアル 基本操作／セキュリティ編 3章」](#)

アプリケーションの
インストールと設定

参照 [「アプリケーションに付属している説明書」](#)

データの復元

参照 [「バックアップをとったデータを復元する \(34ページ\)」](#)

3 パソコンをリカバリーする前に準備すること

リカバリーをはじめる前に、次の準備と確認を行ってください。

準備するもの

- リカバリーチェックシートを印刷したもの

参照▶ リカバリーチェックシート『パソコンで見るマニュアル 困ったときは編』

必要に応じて、データのバックアップをとる

次のようなデータは、必要に応じて記録メディア（CD/DVDやUSBフラッシュメモリなど）にバックアップをとってください。

* CD/DVD/ブルーレイディスクにバックアップをとる場合、外付けの書き込み可能なCD/DVD/ブルーレイディスクドライブ（市販品）が必要です。

ただし、すべての外付けCD/DVD/ブルーレイディスクドライブでの動作を保証するものではありません。

- [ドキュメント]、[ピクチャ] などのデータ
- 購入後にデスクトップに保存したデータ
- インターネットの「お気に入り」のデータ
- メール送受信データ
- メールアドレス帳
- プレインストールされているアプリケーションのデータやファイル
- 購入後にインストールしたアプリケーションのデータ
- 購入後に作成したフォルダーとファイル

システムファイルを削除した場合は、バックアップをとることができません。また、リカバリーを行っても、ハードディスクに保存されていたデータは復元できません。

参照▶ メール送受信データ、メールアドレス帳のバックアップについて
『メールソフトに付属している説明書』

参照▶ その他のデータのバックアップについて
『パソコンで見るマニュアル 基本操作／セキュリティ編 2章 Windowsの操作について』

アプリケーションのセットアップ用記録メディアを確認する

購入後に追加でインストールしたアプリケーション、プリンターなどの周辺機器のドライバーは、リカバリー後に再度インストールする必要があります。これらをインストールするための記録メディア（CDなど）が、お手元にあることを確認してください。

また、アプリケーションによっては、ID番号などが必要です。あらかじめ確認してください。

Office搭載モデルの場合は、リカバリーしたあとに「Office」のライセンス認証が必要です。

参照▶ 「Office」のライセンス認証について
『パソコンで見るマニュアル 基本操作／セキュリティ編 はじめに』

各種設定を確認する

ウイルスチェック／セキュリティ対策ソフトなど、セットアップ時に認証キーの入力が必要なアプリケーションは、認証キーの番号を控えておいてください。設定項目や認証キーの番号などの確認方法は、各アプリケーションのヘルプを参照するか、サポート窓口にお問い合わせください。

「初期状態に戻す」場合は、インターネットやLANの設定、Windows サインイン時のアカウント名などの設定項目を控えておいてください。


その他、必要に応じて、アプリケーションの設定を控えておいてください。

無線通信機能がONであるか確認する

無線通信機能がONであることを確認してください。

ONになっていない場合は、**[FN] + [F8]** キーを押して、**[機内モード オフ]** にすると、無線通信機能がONになります。

無線通信機能は、次の手順でONにすることもできます。

- ① 通知領域の  アイコンをクリックする
- ② **[機内モード]** をクリックして、オフに切り替える

参照 『パソコンで見るマニュアル 機器の取り扱い編 2章 各部の取り扱い』

周辺機器を取りはずす

プリンターなどの周辺機器は取りはずしてください。このとき、パソコン本体の電源を切ってから行ってください。

参照 機器の取りはずし 『パソコンで見るマニュアル 機器の取り扱い編 1章 パソコンの準備』
『パソコンで見るマニュアル 機器の取り扱い編 2章 各部の取り扱い』

お願い リカバリーを行うときの注意

■ 周辺機器は接続しないでください

- リカバリーが完了するまでは、プリンター、マウスなどの周辺機器は接続しないでください。

■ 途中で電源を切らないでください

- リカバリーの途中で電源スイッチを押したり電源コードを抜くと、故障や起動できない原因になり、修理が必要となることがあります。

■ 操作は時間をあけないでください


- リカバリー中にキーボードの操作が必要な画面があります。時間をあけないで操作を続けてください。しばらく入力装置（タッチパッドやキーボードなど）を操作しないと、画面に表示される内容が見えなくなる場合があります。これは省電力機能が動作したためで、故障ではありません。もう一度表示するには、**[SHIFT]** キーを押すか、タッチパッドなどをさわってください。キーやタッチパッドなどでは復帰しない場合は、電源スイッチを押してください。

4 個人用ファイルを保持してリセットする方法

次の操作は、管理者のユーザーアカウントで行う必要があります。

メモ

- 記録メディアをセットしていない状態で実行してください。セットされていると、エラーになる場合があります。

- ① 電源コードとACアダプターを接続する
- ② [スタート] ボタン () をクリックする
- ③ [設定] をクリックする
- ④ [更新とセキュリティ] をクリックする
- ⑤ [回復] をクリックし、[このPCを初期状態に戻す] の [開始する] をクリックする
- ⑥ [個人用ファイルを保持する] をクリックする
- ⑦ 設定を変更しないで、[次へ] をクリックする
- ⑧ [リセット] をクリックする

以降は、画面の指示に従って操作してください。

この操作が終わるまで、絶対に電源を切らないでください。

5 ハードディスクから初期状態に戻す方法

次の操作は、管理者のユーザーアカウントで行う必要があります。



- 記録メディアをセットしていない状態で実行してください。セットされていると、エラーになる場合があります。
- [キャンセル] ボタンが無い画面で操作を中断したい場合は、[オプションの選択] 画面が表示されるまで ボタンをクリックし、[PCの電源を切る] ボタンをクリックしてください。
- ボタンが表示されていない場合は、[キャンセル] ボタンが表示されるまで操作を進めてから [キャンセル] ボタンをクリックしてください。



- ① 電源コードとACアダプターを接続する
- ② [スタート] ボタン () をクリックする
- ③ [設定] をクリックする
- ④ [更新とセキュリティ] をクリックする
- ⑤ [回復] をクリックし、[PCの起動をカスタマイズする] の [今すぐ再起動] をクリックする
- ⑥ [トラブルシューティング] をクリックする
- ⑦ [このPCを初期状態に戻す] をクリックする
- ⑧ [すべて削除する] をクリックする
- ⑨ [ローカル再インストール] をクリックする
- ⑩ [ファイルの削除のみ行う] をクリックする
- ⑪ [初期状態に戻す] ボタンをクリックする
画面下部に進行状況がパーセントで表示されます。セットアップ画面が表示されるまで、何も操作する必要はありません。そのまましばらくお待ちください。
また、この間は絶対に電源を切らないでください。
- ⑫ セットアップ画面が表示されたら、Windowsのセットアップを行う
参照 ▶ Windows セットアップ『スタートアップガイド』

6 リカバリーメディアから初期状態に戻す方法

次の操作は、管理者のユーザーアカウントで行う必要があります。
リカバリーメディアは、あらかじめ作成しておく必要があります。

参照 リカバリーメディアの作成『パソコンで見るマニュアル 準備編』または『パソコンで見るマニュアル 困ったときは編』（ご購入のモデルにより異なります。）

メモ


- リカバリーメディア以外の記録メディアをセットしていない状態で実行してください。セットされていると、エラーになる場合があります。
- [キャンセル] ボタンが無い画面で操作を中断したい場合は、[オプションの選択] 画面が表示されるまで  ボタンをクリックし、[PCの電源を切る] ボタンをクリックしてください。
 ボタンが表示されていない場合は、[キャンセル] ボタンが表示されるまで操作を進めてから [キャンセル] ボタンをクリックしてください。

① 電源コードとACアダプターを接続する

② **[SHIFT]**キーを押しながら **[シャットダウン]** をクリックして電源を切る（Windowsが起動している場合）

参照 電源の切りかた『パソコンで見るマニュアル 基本操作／セキュリティ編』または『パソコンで見るマニュアル 機器の取り扱い編』（ご購入のモデルにより異なります。）

タブレットのみで使用するモデルの場合は、次の手順で電源を切ってください。

1. [スタート] ボタン () をタップする
2. [設定] をタップする
3. [更新とセキュリティ] をタップする
4. [回復] をクリックし、[PCの起動をカスタマイズする] → [今すぐ再起動] をタップする
5. [PCの電源を切る] をタップする

③ USBコネクタにリカバリーメディア（USBフラッシュメモリ）を接続する

④ 電源スイッチを押し、すぐに **[F12]**キーを押す

[Boot Manager] 画面が表示されます。

タブレットのみで使用するモデルの場合は、音量大 (+) ボタンを押し続けながら、電源スイッチを押し続けてください（[Boot Manager] 画面が表示されるまで）。

⑤ USBフラッシュメモリを示す項目（[EFI USB Device] など）を **[↑]** または **[↓]** キーで選択し、 **[ENTER]** キーを押す

タブレットのみで使用するモデルの場合は、USBフラッシュメモリを示す項目（[EFI USB Device] など）をタップしてください。

⑥ [日本語（日本）] をクリックする

⑦ [Microsoft IME] をクリックする

⑧ [ドライブから回復する] をクリックする

⑨ [ファイルの削除のみ行う] をクリックする

⑩ [回復] ボタンをクリックする

画面下部に進行状況がパーセントで表示されます。セットアップ画面が表示されるまで、何も操作する必要はありません。そのまましばらくお待ちください。
また、この間は絶対に電源を切らないでください。

⑪ セットアップ画面が表示されたら、Windowsのセットアップを行う

参照 ▶ Windows セットアップ『スタートアップガイド』

7 パソコンをリカバリーしたあとは

周辺機器の接続、ウイルスチェック／セキュリティ対策ソフトの設定や更新、メールの再設定などを行ってください。

参照 ▶ 詳細について [「パソコンをリカバリーする流れ \(28ページ\)」](#)



メモ

- Office 搭載モデルの場合、リカバリー後、「Office」のライセンス認証が必要になります。

参照 ▶ 「Office」のライセンス認証について

『パソコンで見るマニュアル 基本操作／セキュリティ編 はじめに』

- 一部のアプリケーションは、リカバリー後に再インストールをする必要があります。

参照 ▶ アプリケーションの再インストール

『パソコンで見るマニュアル アプリの活用編 4章 アプリケーションを追加／削除する』

1 バックアップをとったデータを復元する

バックアップをとっておいたデータを使いたい場合は、バックアップをとった記録メディアからデータを読み込んでください。

■ **【ドキュメント】、【お気に入り】のデータや、その他のファイルやフォルダーなど**バックアップをとったデータを復元してください。

参照 ▶ メール送受信データ、メールアドレス帳の復元について『メールソフトに付属している説明書』

1

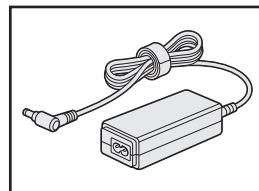
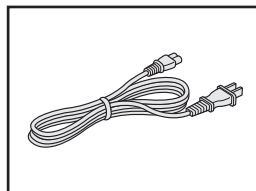
ご使用にあたってのお願い

本書で説明している機能のご使用にあたって、知っておいていただきたいことや守っていただきたいことがあります。次のお願い事項を、本書の各機能の説明とあわせて必ずお読みください。搭載されている機能やアプリケーションは、ご購入のモデルにより異なります。

1 電源コード、ACアダプターの取り扱いについて

- 電源コードやケーブルは束ねずに、ほどいた状態で使用してください。ご使用時は、あらかじめ『安心してお使いいただくために』に記載されている記述をよく読み、必ず指示を守ってください。
- 電源コードやACアダプターを持ち運ぶときには、右の図のように正しくケーブルを束ねてください。

電源コード、ACアダプターは、購入されたモデルにより形状が異なります。



2 バッテリーの使用／充電について

バッテリーを使用するにあたって

- バッテリー駆動で使用しているときは、バッテリーの残量に十分注意してください。バッテリーを使いきってしまうと、メモリに記憶されていた内容はすべて消えます。バッテリーを使い切る前に電源コードとACアダプターを接続してバッテリーを充電してください。

3 周辺機器について

パソコン本体への機器の取り付け／取りはずしについて

- 取り付け／取りはずしの方法は機器によって違います。次のことを守ってください。守らなかった場合、故障するおそれがあります。
 - ・ ホットインサージョンに対応していない機器を接続する場合は、必ずパソコン本体の電源を切ってから作業を行ってください。ホットインサージョンとは、電源を入れた状態で機器の取り付け／取りはずしを行うことです。
 - ・ 適切な温度範囲内、湿度範囲内であっても、結露しないように急激な温度変化を与えないでください。冬場は特に注意してください。
 - ・ ほこりが少なく、直射日光のあたらない場所で作業をしてください。
 - ・ 極端に温度や湿度の高い／低い場所では作業しないでください。
 - ・ 静電気が発生しやすい環境（乾燥した場所やカーペット敷きの場所など）では作業をしないでください。
 - ・ 本製品を分解、改造すると、保証やその他のサポートは受けられません。
 - ・ パソコン本体のコネクタにケーブルを接続するときは、コネクタの上下や方向を合わせてください。
 - ・ パソコン本体のコネクタにケーブルを接続した状態で、接続部分に無理な力を加えないでください。

4 技術基準適合について

● 瞬時電圧低下について

この装置は、一般社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策のガイドラインを満足しております。しかし、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合を生じることがあります。

以下の項目のうち、ご購入のモデルの対象となる項目は、『パソコンで見るマニュアル 機器の取り扱い編 付録』に記載されています。

● 高調波対策について

● 電波障害自主規制について

2

アプリケーションの お問い合わせ先

本製品に用意されているアプリケーションのお問い合わせ先については、『パソコンで見るマニュアル お問い合わせ先編』を参照してください。

用意されているアプリケーションはご購入のモデルにより異なります。

3

サービス&サポートのご案内

「PCサポートページ (dynabook)」 <https://dynabook.com/assistpc/pg>

* 2021年4月現在の内容です。最新情報はホームページをご覧ください。

当社のサポート対応は、お問い合わせの内容や手段によって、窓口が分かれています。次の表で相談内容や手段を選び、各問い合わせ先を示すマークを確認してから、以降のページで各問い合わせ先の説明をお読みください。

付録

困ったときのご相談	手段				
	電話	メール	Web	訪問	携帯用Web
使いかたや操作方法がわからない	使いかた相談	dynabook オンライン	FAQ チャット サポート	訪問 サポート	
夜間（18:00～21:00）に電話サポートを利用したい			サポート 予約		
時間にとらわれず好きな時間に相談したい（24時間）		dynabook オンライン	FAQ		
遠隔支援サービスを利用した電話サポートを受けたい	遠隔支援 サービス		サポート 予約		
故障かどうか調べたい	修理		FAQ チャット サポート		
インターネットで修理の申し込みをしたい			PC i-repair		PC i-repair
インターネットで修理状況を確認したい					
海外から修理を依頼したい	修理				
使いかたやトラブルの解決方法を自分で調べたい			FAQ		
自宅に来てトラブルを解決してほしい				訪問 サポート	
パソコンの調子が悪いので、パソコンを預けて点検してほしい	点検		点検		
ウイルスに感染していないか確認・点検してほしい				訪問 サポート	
パソコンの中からデータを救い出してほしい	データ 復旧				
パソコンの設定を代わりにしてほしい	有料 サポート			訪問 サポート	
マンツーマンでレッスンを受けたい					

困ったときのご相談	手段				
	電話	メール	Web	訪問	携帯用Web
付属品の購入・サービスお申し込みのご相談					
お客様登録をしたい			COCORO MEMBERS		
電源コードを購入したい					
ACアダプターを購入したい					
メモリを購入したい* ¹			購入 窓口		
バッテリーパック搭載モデルの場合、バッテリーパックを購入したい* ²					
バッテリーパック内蔵モデルの場合、バッテリーパックの交換を依頼したい* ²	バッテリー パック交換				
保証期間を延長したい			有料 サポート		
使用済みパソコンの回収・リサイクルのご相談					
不要になったパソコンを廃棄したい（個人）	リサイクル 個人		リサイクル 個人		
不要になったパソコンを廃棄したい（企業）	リサイクル 企業				

* 1 モデルによっては、メモリの交換・増設そのものができなかつたり、メモリの交換・増設を依頼する必要がある場合があります。




参照 ▶ 『パソコンで見るマニュアル 機器の取り扱い編 1章 1 - 2 タブレット背面図』の「お願い」

* 2 充電機能が低下した場合、ご使用のモデル（バッテリーパック搭載モデル／バッテリーパック内蔵モデル）によって、対応窓口が異なります。

参照 ▶ ご使用のモデルの確認『本書の表紙』

* 3 個人向けと企業向けでは、バッテリーパック交換の申し込み先が異なります。

■ お電話でのスムーズな問い合わせのコツ

- ご使用のPCの型番をご確認ください。型番は、製品に付属の保証書、[システム情報] 画面、または本体底面などの表示でご確認いただけます。
[システム情報] 画面は、次の方法で確認できます。
【タブレットモードがオフの場合】① [スタート] ボタン () をクリック→② [dynabook サポートユーティリティ] →③ 画面左側の [システム情報] をクリックする。
【タブレットモードがオンの場合】① スタートメニューの左上の [すべてのアプリ] () →② [dynabook サポートユーティリティ] →③ 画面左側の [システム情報] をクリックする。
- どのような症状が起きましたか？ エラーメッセージなどは表示されましたか？
- その症状はどのような操作をしたあと、発生するようになりましたか？
- 修理相談の場合は保証期間（保証書記載）をご確認ください。
- 事前にお客様登録  (<https://cocoromembers.jp.sharp>) をおすすめします。

■ 各問い合わせ先について *電話・FAX番号のお間違いにご注意ください。

使いかた
相談

dynabook あんしんサポート 使いかた相談窓口

使いかた、技術的な相談などの電話によるお問い合わせ窓口です。

1. お問い合わせの前に、お買い上げの製品を「COCORO MEMBERS」にご登録（お客様登録）ください。

使いかた相談窓口のご利用には、「COCORO MEMBERS」へのご登録（お客様登録）が必要です。

参照▶ 「COCORO MEMBERS」への登録方法『パソコンで見るマニュアル 準備編』

2. ご購入日から5年経過後のお問い合わせは有料です。
ご購入日から5年間、サポート料金は無料でお問い合わせいただけます。ご購入日から5年経過後のご利用は有料になります。
 - ・ご購入日から5年以内のサポート料金：無料
 - ・ご購入日から5年経過後のサポート料金：技術相談 1件あたり 2,200 円（税込）
1件はお電話での回数ではなく、1つのご質問内容を1件といたします。1回のお電話の中に複数ご質問が含まれる場合、ご質問内容ごとに料金がかかります。
お電話をいただいた際には、まずご質問の概要を確認後、必ず料金を事前に提示させていただきますお客様のご同意をいただいたうえでサービスを提供させていただきます。
なお、詳細は、「PC サポートページ (dynabook)」 (<https://dynabook.com/assistpc/pg>) をご確認ください。
3. お電話いただく際には、「発信者番号通知」をお願いいたします。

[固定電話から] **0120-97-1048**（通話料無料）

[携帯電話から] **0570-66-6773**（通話料お客様負担）

海外からの電話・一部のIP電話など上記電話番号をご利用になれない場合：**043-298-8780**
受付時間：9:00-19:00（年中無休）（通話料お客様負担）

サポート
予約

dynabook 電話サポート予約サービス

https://dynabook.com/assistpc/callback/index_j2016.htm

お客様がホームページからご予約された時間帯（18:00～21:00）に、dynabook 電話サポート予約サービス担当者からお電話を差し上げて質問にお答えするサービスです。

1. サービスのご利用前（予約前）に、お買い上げの製品を「COCORO MEMBERS」にご登録（お客様登録）ください。

dynabook 電話サポート予約サービスのご利用には、「COCORO MEMBERS」へのご登録（お客様登録）が必要です。

参照▶ 「COCORO MEMBERS」への登録方法『パソコンで見るマニュアル 準備編』

2. ご購入日から5年経過後のお問い合わせは有料です。
ご購入日から5年間、サポート料金は無料でお問い合わせいただけます。ご購入日から5年経過後のご利用は有料になります。
 - ・ご購入日から5年以内のサポート料金：無料
 - ・ご購入日から5年経過後のサポート料金：技術相談 1件あたり 2,200 円（税込）

なお、本サービスは時間枠の都合上、ご予約1件につきご質問内容は1件とさせていただきます。詳細は、「PC サポートページ (dynabook)」 (<https://dynabook.com/assistpc/pg/>) をご確認ください。



遠隔支援サービス

<https://dynabook.com/assistpc/pg/rm.htm>

電話サポートのスタッフがインターネット経由で、あなたのPC画面を確認しながら操作のお手伝いやトラブルを解決するサービスです。

FAQ

当社ホームページ「dynabook.com」で公開しているよくあるご質問と回答

<https://dynabook.com/assistpc/pg/faq.htm>

「dynabook あんしんサポート」にお問い合わせが多い内容についてランキング形式で紹介しています。

https://dynabook.com/assistpc/faq_search/faq_ranking_call.htm



お客様の質問に対してWeb上で自動回答するチャットサポートサービス

https://dynabook.com/assistpc/chat/index_j.htm

対話形式 (文章) で具体的 (「何がどうなった」「何をどうしたい」など) に質問を入力していただくことで、よりの確な回答を導き出すことができます。また、24時間無料でご利用いただけます。

本サービスは、お客様の質問に対してWeb上で自動回答するサービス (チャットボットシステム) となります。オペレーター対応ではございませんのでご了承ください。



メールを使ってご相談

<https://dynabook.com/assistpc/pg/web.htm>

メール専用の受付フォームからお問い合わせください。

サービスのご利用前に、お買い上げの製品を「COCORO MEMBERS」にご登録 (お客様登録) ください。

参照 ▶ 「COCORO MEMBERS」への登録方法『パソコンで見るマニュアル 準備編』



左記のQRコードでホームページにアクセスできます。

修理

dynabook 集中修理センター (dynabook あんしんサポート 修理相談窓口)

故障診断や修理受付の電話相談窓口です。

[固定電話から] **0120-97-1048** (通話料無料)

[携帯電話から] **0570-66-6773** (通話料お客様負担)

海外からの電話・一部のIP電話など上記電話番号をご利用になれない場合：**043-298-8780**
(通話料お客様負担)

受付時間：9:00-19:00 (休業日：12/31~1/3)



dynabook 集中修理センター

<https://dynabook.com/assistpc/pg/rc.htm>

個人・家庭向け国内仕様本製品の修理相談サービスです。

自己診断Q&A 本当に故障かわからないとき

<https://dynabook.com/assistpc/pg/rsc.htm>

インターネットからの修理のお申し込み

<https://dynabook.com/assistpc/pg/rir.htm>

修理状況の確認（携帯からアクセス可能）

<http://pcrepair.jp>



修理申込後も携帯サイトや電話申込でサービスのご利用が可能です。左記のQRコードで携帯サイトにアクセスできます。

* 携帯サイトからの修理のお申し込みは取り扱っておりません。

■ 企業のお客様の本製品（国内仕様）修理依頼は

法人向け修理・サポートダイヤル

<https://dynabook.com/solution/outsourcing/support/repair/index.html>

電話番号：0120-335-660（フリーダイヤル）

※フリーダイヤルがご利用できない場合は03-6631-5469（通話料お客様負担）

受付時間：9:00～17:30（土・日・祝日・年末年始・当社指定休業日を除く）

FAX：0120-666-782（フリーダイヤル）



ILWサポート（海外保証・制限付）

<https://dynabook.com/assistpc/pg/ilw.htm>

ILW（International Limited Warranty）は、日本国内で購入された対象PCが、保証期間中に海外で故障した場合に、修理サービスを提供するものです。本サービスは、保証書にILWマークがついた製品が対象です。保証期間を過ぎた本製品については、有料修理サービスがございます。

ホームページからの修理申し込み：<https://dynabook.com/assistpc/pg/ilw.htm>

電話番号：

[海外から] 81-43-298-8780（通話料お客様負担）

[固定電話から] 0120-97-1048（通話料無料）

[携帯電話から] 0570-66-6773（通話料お客様負担）

一部のIP電話など上記電話番号をご利用になれない場合：043-298-8780（通話料お客様負担）

受付時間：9:00-19:00（休業日：12/31～1/3）

※サービスの形態・制限事項・注意事項やILW対象地域の詳細などはホームページでご確認ください。

ILW対象地域

（中国は、現地修理サービス。その他地域は、日本への引き取り修理サービス）

カナダ、アメリカ、アイスランド、アイルランド、イギリス、イタリア、オーストリア、オランダ、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、チェコ、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク、南アフリカ、オーストラリア、ニュージーランド、アラブ首長国連邦、韓国、シンガポール、中国、台湾、香港 ※準州などを除く



電源コードやACアダプターなどの付属品の購入窓口

<https://dynabook.com/assistpc/pg/ac.htm>



バッテリーパックの交換（バッテリーパック内蔵モデルのみ）

充電機能が低下した場合は、バッテリーパックの交換を依頼してください。
バッテリーパックの交換は、保証期間内でも有料になります。

- バッテリーパック交換（個人）
dynabook あんしんサポート 修理相談窓口にご連絡ください。
- バッテリーパック交換（企業）
営業担当にご連絡ください。



PCリサイクルのご相談（個人）

● PCリサイクルマークがある場合

「PCリサイクルマーク」のある製品は、当社での回収・再資源化のためのリサイクル料金が含まれています。

個人・家庭からの使用済み当社製パソコンを廃棄するときは、dynabook リサイクルセンターへお申し込みください。なお、お申し込み時には排出されるパソコンの型番、製造番号をご確認いただき、申し込みをお願いいたします。



リサイクル

<PCリサイクルマーク>

回収申し込み・お問い合わせ先：dynabook リサイクルセンター

<https://dynabook.com/assistpc/pg/reh.htm>

電話番号：043-303-0200

受付時間：10:00～17:00（土・日・祝日、当社指定の休日を除く）

FAX：043-303-0202

出荷時に添付されていた標準添付品（マウス、キーボード、スピーカー、ケーブルなど）が同時に排出された場合は、パソコンの付属品として併せて回収します。ただし、周辺機器（プリンターほか）、マニュアル、CD-ROM媒体は対象外です。

回収・再資源化対象機器

対象（当社製パソコン）：ノートパソコン本体／デスクトップパソコン本体／ブラウン管（CRT）ディスプレイ／液晶ディスプレイ／ディスプレイ一体型パソコン

● PCリサイクルマークがない場合

2003年9月末日までに当社から出荷された「PCリサイクルマーク」のない「個人・家庭向けパソコン」については、回収・再資源化に関する費用を、排出の際にお客様に料金をご負担していただきます。

料金につきましては、dynabook リサイクルセンターまでお問合せください。



PCリサイクルのご相談（企業） dynabook IT機器リサイクルセンター

電話番号：044-555-1214

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00（土・日・祝日、当社指定の休日を除く）

FAX：044-555-3220（24時間受付）

- 事業系（企業・法人）の使用済みパソコン 回収・リサイクルのホームページ
<https://dynabook.com/assistpc/pg/reb.htm>

点検

dynabook あんしん点検（有料）の申し込み

<https://dynabook.com/assistpc/pg/at.htm>

PC全体の機能点検に加え、日常お手入れできないPC内部の清掃やウイルスに感染していないか点検を行います。

有料
サポート

有料のPC遠隔レッスンサービス／PC遠隔代行サービス／dynabook 延長保証サービス

・PC遠隔レッスンサービス

個別指導で気軽にレッスン！年賀状、招待状作成のお手伝いをさせていただきます。

・PC遠隔代行サービス

周辺機器を買ったけど接続設定が面倒！信頼の技術力で、おうちにいながら遠隔設定いたします。

<https://dynabook.com/assistpc/pg/pay.htm>

・dynabook 延長保証サービス

メーカー無償保証を延長する「dynabook あんしん延長保証」と、さらにメーカー保証では対象とならない落下、水こぼし、破損、落雷等の損傷もカバーする「dynabook プレミアム保証」をご用意しています。

https://dynabook.com/assistpc/encho/index_j.htm

データ
復旧

dynabook データ復旧センター（有料）のご案内

<https://dynabook.com/assistpc/pg/rdata.htm>

突然起きるハードディスク故障や、操作ミスによるデータ消失などのトラブルから大切なデータを復旧いたします。※お客様に著作権のないデータはサービス対象外となります。

dynabook データ復旧センター

論理障害・軽度の物理障害の際、読み取り可能なフォルダーをDVD-RやUSBメモリなどにバックアップいたします。

※データ量が4.7GB以下の場合はDVD-Rに、4.7GB以上32GB以下の場合はUSBメモリに、32GB以上の場合はUSB接続型の外付けハードディスクドライブに格納いたします。

【個人のお客様】

電話番号：043-277-9270（通話料お客様負担）

受付時間：9:00～18:00（12月31日～1月3日を除く）

【企業のお客様】

電話番号：0120-335-660（フリーダイヤル）

※フリーダイヤルがご利用できない場合は03-6631-5469（通話料お客様負担）

受付時間：9:00～17:30（土・日・祝日・年末年始・当社指定休業日を除く）

FAX：0120-666-782（フリーダイヤル）

訪問
サポート

dynabook 訪問サポート（有料）*個人のお客様向け

<https://dynabook.com/assistpc/pg/pcs.htm>

訪問スタッフがお客様先までおうかがいして、パソコンの接続設定やアプリケーションの設定を行います。

日本PCサービス株式会社

電話番号：0120-1048-49／受付時間：9:00～21:00（年中無休）

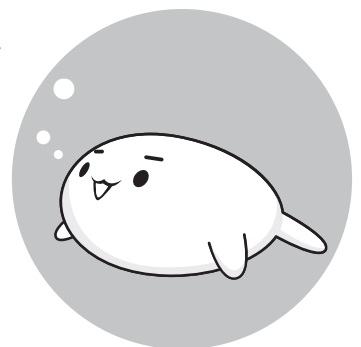
キューアンドエー株式会社

電話番号：0120-577876／受付時間：10:00～19:00（年中無休）

MEMO



A series of horizontal dashed lines for writing, with small fish icons at the beginning and end of each line.





ローマ字／記号入力一覧表



あ	い	う	え	お
A	I	U	E	O
か	き	く	け	こ
KA	KI	KU	KE	KO
さ	し	す	せ	そ
SA	SI	SU	SE	SO
	SHI			
た	ち	つ	て	と
TA	TI	TU	TE	TO
	CHI	TSU		
な	に	ぬ	ね	の
NA	NI	NU	NE	NO
は	ひ	ふ	へ	ほ
HA	HI	HU	HE	HO
		FU		
ま	み	む	め	も
MA	MI	MU	ME	MO
や		ゆ		よ
YA		YU		YO
ら	り	る	れ	ろ
RA	RI	RU	RE	RO
わ	ゐ		ゑ	を
WA	WI*		WE*	WO
ん				
NN				
が	ぎ	ぐ	げ	ご
GA	GI	GU	GE	GO
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
ZA	ZI	ZU	ZE	ZO
	Ji			
だ	ぢ	づ	で	ど
DA	DI	DU	DE	DO
ば	び	ぶ	べ	ぼ
BA	BI	BU	BE	BO
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
PA	PI	PU	PE	PO
ヴァ	ヴィ	ヴ	ヴェ	ヴォ
VA*	VI*	VU	VE*	VO*

*：英字を入力し、[SPACE]キーを押してください。

うあ	うい		うえ	うお
WHA	WHI		WHE	WHO
きゃ	きい	きゅ	きえ	きよ
KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
ぎゃ	ぎい	ぎゅ	ぎえ	ぎよ
GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
くあ	くい		くえ	くお
QA	QI		QE	QO
しゃ	しい	しゅ	しえ	しよ
SYA	SYI	SYU	SYE	SYO
SHA		SHU	SHE	SHO
じゃ	じい	じゅ	じえ	じよ
JYA	JYI	JYU	JYE	JYO
JA		JU	JE	JO
ずあ	ずい	ずう	ずえ	ずお
SWA	SWI	SWU	SWE	SWO
ちゃ	ちい	ちゅ	ちえ	ちよ
TYA	TYI	TYU	TYE	TYO
CHA		CHU	CHE	CHO
ぢゃ	ぢい	ぢゅ	ぢえ	ぢよ
DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
つあ	つい		つえ	つお
TSA	TSI		TSE	TSO
てや	てい	てゅ	てえ	てよ
THA	THI	THU	THE	THO
とあ	とい	とう	とえ	とお
TWA	TWI	TWU	TWE	TWO
にゃ	にい	にゅ	にえ	によ
NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ	ひい	ひゅ	ひえ	ひよ
HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
びゃ	びい	びゅ	びえ	びよ
BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ	ぴい	ぴゅ	ぴえ	ぴよ
PYA	PYI	PYU	PYE	PYO
ふあ	ふい	ふう	ふえ	ふお
FWA	FWI	FWU	FWE	FWO
FA	FI		FE	FO
みゃ	みい	みゅ	みえ	みよ
MYA	MYI	MYU	MYE	MYO

記号の入力

記号の中には読みを入力して[SPACE]キーを押すと変換できるものもあります。

～	※	々々	①② I II	♪
から	こめ	おなじ	いち、に…	おんぷ
◎●	↑↓←→	ヶ	ゞ	φ
まる	やじるし	け	しめ	ふあい
□■◇	【】〈〉『』	×		m ²
しかく	かっこ	かける	へいほうめーとる	
☆★	〒	÷	(^.^)など各種顔文字	
ほし	ゆうびん	わる		かお

小さい文字

あ	い	う	え	お
LA	LI	LU	LE	LO
XA	XI	XU	XE	XO
つ	や	ゆ	よ	
LTU	LYA	LYU	LYO	
XTU	XYA	XYU	XYO	

本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。